

明けましておめでとうございます。今年も、海外や国際協力の現場にある隠れた物語を皆様にお届けできるようにがんばります。

関西出身の私。関西人は納豆嫌いとの誤解があるようですが、そんなことはありません！私は毎朝、必ず納豆を食べています。納豆の原料は大豆。日本の食文化に欠かせない大豆ですが、約9割は海外からの輸入に依存しているのが実状です。年越しそばの原料となる「そば粉」も、約8割は輸入に頼っています。

国際協力にも、食に関わる取り組みが少なくありません。食糧問題や貧困を解決するためにアフリカで広がる稲作。ゴールドライアンズと呼ばれるミャンマー東部のケシ畑を別の作物用地に転換し、麻葉撲滅を目指す農業プロジェクト。シルクロードの砂漠化を食い止めるために植樹されるブドウの木々。全てを紹介することはできませんが、一つ一つのプロジェクトが生産地の課題に寄り添い、その解決に向けて日本の知見が生かされています。

先日、実家から段ボール箱が届きました。開くと、実家の畑で採れた白菜や柿、ジャガイモなどがぎっしり詰まっていました。郵送費や手間を考えると、近くのスーパーで買った方がはるかに安いのですが、食べるたびに、「ああ、この柿は、小さいころに悪さをしてくくり付けられた柿の実だなあ」と思い出がよみがえります。日々の生活ではあまり意識しませんが、私たちの食卓は世界とつながっています。そんな食べ物故郷に少し思いをはせてみてはいかがでしょう。そこには、あなたにつながる思い出や気付きがあるかもしれません。2016年が皆様にとって、笑顔に溢れ、希望に満ちた一年になりますように。

広報室広報課 竹内和夫

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2016年2月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
FAX：03-3221-5584（『mundi』編集部宛）

- ① ケニアのランチオンマット
- ② 書籍『クロスロード』（p37参照）
- ③ 書籍『生徒の生き方が変わるグローバル教育の実践』（p37参照）



①



②

③

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形で送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金確認後、発送を手配いたします（入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください）。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2016年2月1日発行予定)

ASEAN統合

近年、目覚ましい成長を遂げている東南アジア諸国連合(ASEAN)。2015年末のASEAN共同体の発足によって、域内の経済はどう変わるのか。そして、日本社会にはどのような影響をもたらすのか。その可能性を探ります。

mundi

JANUARY 2016 No.28

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル

TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>

バックナンバーはJICAホームページ (<http://www.jica.go.jp/publication/mundi/>) でご覧いただけます。

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。